鎌ケ谷市第二次多文化共生推進計画策定委員会
第2回委員会　会議録

日　時　　平成２６年１１月１１日（火）１０時３０分～１２時１０分
場　所　　鎌ケ谷市役所３階３０３会議室
出席委員　李明今、品川洋之助、遠藤尚子、太田侑子、髙橋寛
(敬称略)
事 務 局　川名企画政策室長、仲村主任主事
記　録　　仲村
傍聴者　　なし

（１）新委員長の選出について

（事務局）

それでは、ただいまより鎌ケ谷市第二次多文化共生推進計画策定委員会第２回委員会を開催する。本日は第２回目だが、委員長の辻村先生がご逝去されたことに伴い、品川副委員長に新委員長をお任せすることとしたいがいかがか。

～　一同異議なし　～

以下、品川新委員長が議長席に移り、議事の進行を行った。
ここで品川新委員長から、挨拶あり。

（２）会議録署名人の選出及び会議の公開について

（委員長）

委員名簿順に基づき、今回の議事録署名人は、遠藤委員、太田委員にお願いしたい。また、本委員会は原則公開としていることから、本日傍聴者がいる場合は入場を許可したいと思う。

～　傍聴者なし　～

（３）「鎌ケ谷市第二次多文化共生推進計画（案）」に係る意見交換について

（事務局）

資料に基づき、計画（案）を説明。

（委員長）

それでは、意見交換を行いたい。何かご意見のある方はご発言願いたい。

（Ａ委員）

細かいことではあるが、行間を統一した方が良い。

（事務局）
　既に修正しており、次回会議までには行間を統一したものを配布させていただきたい。
（Ａ委員）
　災害時等には行政が外国人に「やさしい日本語」で発信すると、外国人に非常に有益と考えられるので、是非前向きにご検討いただきたい。
（事務局）
　今のご意見を計画に反映させたいと考えるが、「Ｐ２１②情報の提供ｉ）多言語による情報提供の充実」の箇所に、「外国人の方にもわかりやすいやさしい日本語」という言葉を記載するのはいかがか？
（Ａ委員）
　良いと思う。
（事務局）
　それでは、そのように修正させていただく。
（Ｂ委員）
　外国人目線でも、日本語は読めるがその意味が分かりづらいことがあるので、やさしい日本語を使用していただけると非常に有難い。
（事務局）
　本計画についても原則文字にルビを振っているが、難しい言葉もあると思うので、お気付きの箇所があれば教えていただきたい。
（Ｃ委員）
　市の道路や公共施設にも外国語表記を進めた方が良い。
（事務局）
　今のご意見を計画に反映させたいと考えるが、「Ｐ２１②情報の提供ｉ）多言語による情報提供の充実」の箇所に、「道路、公共施設」という言葉を記載するのはいかがか？
（Ｃ委員）
　良いと思う。
（Ｂ委員）
　市内にある市川日本語学院にいらっしゃる外国人の方々はアルバイトをしているのか？
（事務局）
　技能研修で１ヶ月間限定で鎌ケ谷にいらっしゃる方達である。
（Ｂ委員）
　了解した。市役所で外国人の方向けに就職先の紹介を行っても良いと思う。
（事務局）
　ウェルカムパックにも記載されているが、市でも商工振興課に職業相談所がある。

（Ｂ委員）

留学生には１週間で２８時間労働という制限もあるが、是非市役所でアルバイト等の職業紹介を行っていただきたい。

アルバイト先で日本語を話すことで、日本語も学べると思う。

（Ｃ委員）

ビザ等の関係もあるので、可能な範囲での紹介になると思う。

（Ａ委員）

留学生の受け入れにあたっては、受け入れる側も法的知識を有しておく必要があるだろう。

（事務局）

外国人の方の受け入れ体制を整備することは重要であり、計画にも明記されている。

今のご意見を計画に反映させたいと考えるが、「Ｐ２１ⅱ）相談業務の充実の施策メニュー（例）」の箇所に、「外国人相談窓口の設置」という例を記載することでいかがか？

（Ｂ委員）

良いと思う。

（Ａ委員）

ちょっとした外国人相談窓口を設置することは良いと思う。

（委員長）

「Ｐ１６③ネットワークの構築ⅱ）外国人住民と地域のつながり」において、自治会が積極的に外国人住民と関わりを深めていく考えはあるか？

（Ｄ委員）

自治会活動に参加している外国人の方はごく僅かである。

また、自治会活動に対する若者の意識も低い。

（委員長）

住民や自治会の意識自体が変わらないと難しい問題だと思う。

（事務局）

外国人住民が地域に関わりを持つことで、それが地域の起爆剤となり、新たなコミュニティ作りに繋がっていくと思う。

現在、自治会連合協議会と不動産会社と市の協定により、引っ越された方に自治会への加入を進めることを行っているので、外国人住民の方へも自治会のご紹介はされていると思う。

この件についても言えるが、外国人の方への情報提供の仕方も工夫していかなければならない。

（Ａ委員）

外国人の方には自治会の意味がわからないかもしれない。

また、ウェルカムパックの概要版のようなものがあると良い。

それも、“説明する文章”ではなく、“伝える文章”で記載していく必要があるだろう。

(事務局)

今のご意見を計画に反映させたいと考えるが、「Ｐ２１②情報の提供ｉ）多言語による情報提供の充実」の箇所に、「理解しやすい情報提供の工夫に努める」という言葉を記載するのはいかがか？

(Ｂ委員)

話は変わるが、祭りに参加するには自治会に加入する必要があるのか？

(Ｄ委員)

参加するには特に必要ないが、出店等をする場合は、加入する必要があるだろう。

(事務局)

自治会への加入は地域の祭りへの出店等のきっかけづくりにはなるだろう。

(委員長)

いずれにしても、自治会に加入するメリットを外国人住民にもわかりやすく説明をしていく必要がある。

(事務局)

今後、このような具体的な取組を推進するため、自治会や教育関係、多文化共生関係団体など、様々な主体がご意見をいただく場として、多文化共生推進会議の設置を検討していく予定となっている。

（４）その他

(事務局)

本日の会議でご発言いただいた内容以外にも何かご意見があれば、メール等何でも構わないので、事務局までご提出いただきたい。なお、第３回会議は１２月１日（月）としたいと考えているので、ご都合が悪い時は、後程事務局までご連絡願いたい。

(委員長)

それでは、本日の会議はこれで終了とする。

以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成２６年１２月１日

氏名

遠藤　尚子

氏名

太田　侑子